

2019年
CTG

建交労道本部夏季闘争速報

No. 3 / 2019年6月25日

〒060-0909 札幌市東区北9条
東1丁目北海道労働センター2F
TEL. 011(711)7377
FAX. 011(711)7388
e-mail/kenkoro-do@nifty.com

道本部労災職業病部会幹事会

4～5月の新規認定 26 件

道本部労災職業病部会は6月20日に第4回幹事会を開いて、4～5月の新規認定と組合員拡大の状況をまとめました。新規認定は合計で26件（振動障害12・じん肺4・じん肺遺族補償6・アスベスト1・アスベスト遺族補償1・難聴2）でした。「年間200件の新規認定」の部会目標との関係では昨年7月からの合計で172件となりましたが、8月に開催する道本部労災部会定期総会にむけた目標達成のとりくみの強化などについて意思統一を図りました。また、4月の北海道労働局交渉結果を踏まえた各監督署への要請・意見交換などを引き続きおこなうこと、夏の「健康相談会」の日程などが確認されました。

組織拡大 十勝建設支部71人

労災職業病部会 23人 / 札幌ダンプ支部 2人

十勝建設支部は、現場訪問や組合員からの紹介で今年1月から6月までに建設労働者を中心に71人の組合員を拡大し、37人の純増となりました。労災職業病部会のとりくみで、4～5月に労災申請などの要求で新たに建交労に加入した人は23人です。また、札幌ダンプ支部では、今年になってから税金相談や仕事の要求で組合員2人を拡大しました。

トンネルじん肺根絶第6陣訴訟

札幌地裁で第2回口頭弁論

6月21日、札幌地裁で「トンネルじん肺根絶第6陣北海道訴訟」の第2回口頭弁論が開かれました。第6陣原告をはじめ、道本部労災職業病部会幹事など約25人が参加しました。法廷では、原告団長の佐々木静さん、川村俊紀弁護団長などが意見陳述し、今後の進行について確認されました。廣瀬孝裁判長のもとで、7月末までに職歴についての詳細な認否を行うこと、次回期日（9月13日）にはトンネル工法についてのDVDを再生し、次々期日（12月13日）に被害のDVDを再生することになりました。

全国統一要求書にもとづき札幌市と交渉

6月21日、「2019年春闘建交労全国統一要求書」にもとづく札幌市との交渉をおこない、道本部執行部と労災職業病部会役員、建設部会役員など12人が参加しました。札幌市は雇用推進部雇用推進課、管財部契約管理課、工事管理室技術管理課、保健所健康企画課などが対応しました。交渉に先立ち札幌市から6月14日に文書回答を受け、この日は重点項目について交渉しました。文書回答になかった「中皮腫で亡くなった遺族に対して救済制度を個別に知らせること」について、「中皮腫で亡くなった遺族の個人情報環境再生保全機構がっており、市から機構に対し救済制度の主旨を周知するよう要請していきたい」との回答を引き出しました。